

KYOTANGO ART FESTIVAL 2025

2025.9.6.sat-12.21.sun

会場：京丹後市内各所 主催：京丹後市、京丹後市教育委員会

発行・問合せ：京丹後市教育委員会事務局 生涯学習課

Venues : Around Kyotango City
Organizer : Kyotango City, Kyotango City Board of Education
Contact : Lifelong Learning Division,
Kyotango City Board of Education
Email : shogaigakusyu@city.kyotango.lg.jp
Tel : 0772-69-0630

京丹後市は、京都府の最北端、日本海に面した丹後半島における多彩な交流・交易、そしてここで住み暮らす人々の営みが生み出した豊富な歴史文化を持つまちです。このまちで秋の一定期間、誰もが文化芸術に触れ、楽しみ、学ぶ「京丹後アートフェスティバル」を開催しています。そのプログラムを詰め込んだこのARTMAPを持って、丹後の文化歴史のスポットやアートイベントを巡ってみよう！

Located in the northernmost part of Kyoto Prefecture on the Tango Peninsula facing the Sea of Japan, Kyotango City embodies the rich history and culture that is the result of the region's diverse trade and cultural exchange as well as the people who live there. The city's annual art festival takes place in the fall, offering a varied program of art and culture for everyone to experience, enjoy, and learn. This art map includes not only all the festival events but also the city's other main sights. Visit Tango's cultural and historical landmarks at the same time as the art events this autumn!

京丹後アートフェスティバルは、「文化芸術を楽しみ人が輝く京丹後」を基本理念に、京丹後市が令和 4 年度に策定した文化芸術振興計画に基づく文化芸術事業です。

Kyotango Art Festival was launched to promote art and culture as part of a plan formulated by the city in 2022, based on the concept of Kyotango as a place where people can be their best and enjoy art and culture.

📷 京丹後アートフェスティバル Instagram

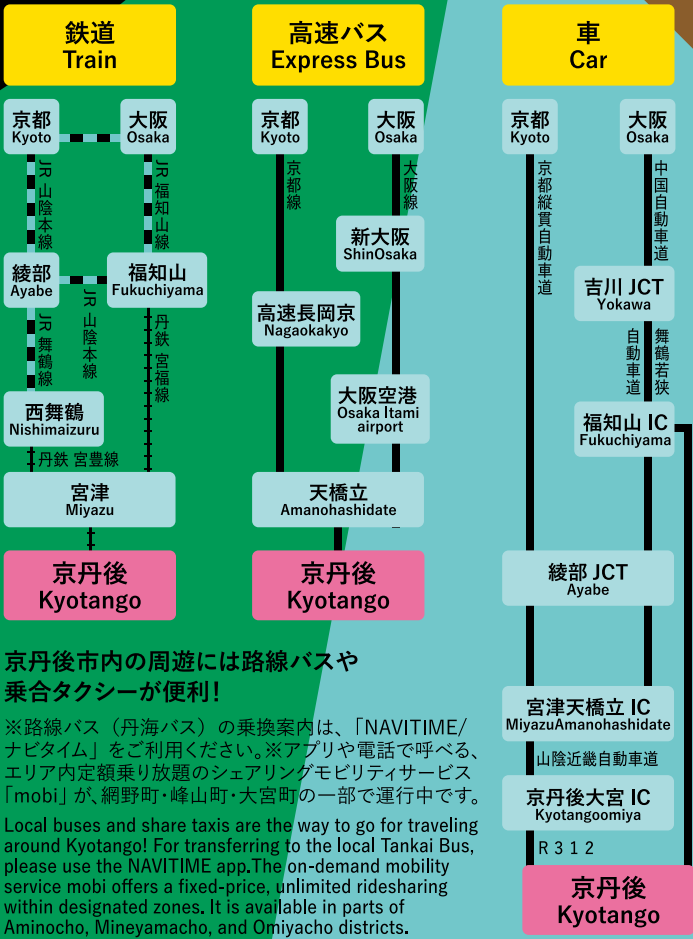
フェスティバル期間中に観たイベント、訪れた文化財、これぞアート!と感じたものに、ハッシュタグ「#京丹後アートフェスティバル」「#kyotangoartfes」をつけて投稿してね!一緒にフェスティバルを盛り上げよう!



古墳とは、3 世紀中頃から7 世紀の古墳時代につくられた、土を盛り墳丘を持つお墓のことで、そのかたちや大きさは被葬者の社会的地位を表したと考えられています。京都府内にある古墳の4割を占める約5,000基が京丹後市にあり、なかでも日本海側最大級の前方後円墳と呼ばれる「網野桃子山古墳」や「神明山古墳」は、どなたでも墳丘に登り、眼下に日本海の眺望を楽しむことができます。

In Japan, kofun are ancient burial mounds built from about the mid-third to seventh centuries. The shape and size of these mounds of earth raised over a grave are thought to reflect the social status of who is buried in them. About five thousand tumuli, or forty percent of all the burial mounds in Kyoto Prefecture, are located in Kyotango City. Among them, the Amino Choshiyama Kofun and Shinmeiyama Kofun are the largest examples of keyhole-shaped burial mounds on the Sea of Japan coast. Visitors can climb up these mounds to enjoy the view of the ocean.

ACCESS



みるプログラム/Art Appreciation Program

絵画や写真、書、工芸の展示会や、ダンスや吹奏楽、合唱の舞台発表など、市内で鑑賞できる芸術作品を楽しむプログラムです。市民団体によるサークル活動から、丹後を拠点に国内外で活躍するアーティストやクリエイターによるプロジェクト、民間の美術館や行政による文化芸術事業、またそれら文化芸術活動の素地となる丹後の貴重な歴史や文化財を含め、その主体やジャンルの多様性を一体的に集約した、鑑賞プログラムです。

The Art Appreciation Program provides visitors with opportunities to view and enjoy artworks in the city, including exhibitions of painting, photography, calligraphy, and crafts, along with dance, brass music, and choral performances. It integrates a wide range of cultural activities organized by various groups : residents' clubs, Tango-based artists and designers who are active around the country and abroad, and private museums and the local government. This program also includes opportunities to view Tango's valuable historical and cultural assets, the heritage that underlies the present-day cultural and artistic activities.

Tango Creator's Exhibition Vol.1

上前智祐 / Chiyu Uemae

京丹後市では、大宮町出身で日本のシュルレアリスム代表作家である小牧源太郎の作品を所蔵しており、美術分野に限らず、音楽、工芸、織物、デザインなど、国内外で活躍するアーティストやクリエイターが多く存在します。そんな本市に由縁があり、今なお創造性豊かな表現、活動を行っているクリエイターを、個展形式でご紹介していきます。初回 Vol.1 は、大宮町出身で、具体美術協会が世界的に活躍した上前智祐の展示会を開催します。



作品(1995.12/油彩)

まちじゅうが美術館プロジェクト / Kyotango City as a Living Museum

京都府の最北端に位置し、日本海に沿う丹後半島の大部分を占める京丹後市。山地と海岸線が入り組んだリアス式海岸が特徴で、山陰海岸ジオパークとして世界認定されています。古代から日本海の玄関口として、海外との交流や交易が生み出した「丹後王国」を象徴する多くの古墳や遺跡、丹後七姫と呼ばれる羽衣天女や静御前、小野小町のほか、鬼退治などの伝承・伝説の数々、そして湿潤な気候を活かし発展してきた上質な絹織物「丹後ちりめん」による地場産業。この地の風土や歴史、人々の営みから形成、継承されてきた多くの文化的資源は、現代に生きる私たちの文化芸術の取り組みに大きな影響を与え続けています。まちじゅうが美術館プロジェクトでは、古代から現代まで、時間軸を超え、文化や芸術の枠に捉われない、このまちを彩る文化的資源をご紹介します。



市内の歴史文化のストーリーや、スポットのおすすめコースは、京丹後歴史文化めぐりマップで！
Check out the map of Kyotango's landmarks to discover the city's historical and cultural stories and recommended sights.

●「狛猫」金刀比羅神社 / 養蚕の敵、ネズミを取る大切な存在だった猫が、狛猫として奉納されています。「こまねこまつり」や「Kaicoー参加型アートプロジェクト」など、織物を軸に多彩なプロジェクトを展開されています。●網野桃子山古墳の墳丘で披露された宮北裕美・鈴木昭男によるパフォーマンス「丹ノ舞（にのみい）」、丹後で採取した土染めの衣装を纏う。●HAGOROMO MURALS#3 IN KYOTO hitch / アーティスト hitch によって羽衣伝説が残る土地で壁面を描くプロジェクトの3作目は、織物ホールに描かれた現代版の羽衣天女。●SEI TAIZA あしたの煙 / 丹後の風土に魅せられたキュレーターやアーティストらによる、関人を中心としたアートプロジェクト。●カリファ幻想 版画 小牧源太郎 / 本市に寄贈された作品が、京丹後市役所大庁客室に展示されています。

知るプログラム/Learning Program

アーティストは作品制作をするとき、どのような視点で目の前のものと対峙し、またどのようなプロセスを経て新しい表現を生み出しているのでしょうか？「知るプログラム」では、普段の生活や学校の授業では出会わない表現を体験しながら、このまちの文化的資源や、私たちが生きる社会、地域、環境などについて見つめなおす、参加型の体験プログラムです。

When creating artworks, what kind of perspectives do artists employ to engage with what is in front of them? And what processes do they go through to create new forms of expression? The Learning Program features participatory, experiential events that let participants re-examine Kyotango's cultural resources, as well as the society, regions, and environments in which we all live. The program invites people to experience different forms of expression not usually encountered in our daily lives or school classes.

アーティストによる連続ワークショップ / Artist Workshop Series

1年目の「多様な表現を知る」、2年目は「丹後を素材につくる」をテーマに行ってきた連続ワークショップの3年目は「丹後を舞台にみせる(発表)」です。丹後を拠点に国内外で活躍中のアーティストを講師に迎え、丹後の地域資源をさまざまな切り口でワークショップに取り込んでいます。

金井 悠 / Yu Kanai

「みなみなさないをする」

We do "Don't take all things for granted".

「みんなで”みなす”ことをやってみる」をテーマに、まずは目の前にある情報を取り払い、自らの想像力で丹後に存在したであろう郷土資料をつくる、架空の郷土資料館シリーズがいよいよ最終章。今年は、大宮ふれあい工場の展示室に、市民参加者が創造した架空の郷土資料館が出現します。ワークショップでは、その展示会づくりと同時に、図録製作のための記録撮影やデザイン・編集をも体験します。成果展示として、展示会や図録を一般に向け公開します。

ワークショップ ※事前申込：8/3(日)・9/7(日) 9:00～16:00 10/18(土) 9:00～11:00

成果展示：10/18(土)ー12/21(日) 9:00～17:00

会場：大宮ふれあい工房 休館日：火・木



アートマルシェ /ART Marché

クリエイター大集合！丹後・但馬エリアのクリエイターによるオリジナルグッズや、ワークショップを集めたアートマルシェを今年も開催します。同日、会場では上前智祐展や、「知るプログラム」アーティストによる連続ワークショップの成果展示およびパフォーマンスも同時開催！

Artists and creatives assemble! Art Marché is held again this year as part of the festival, featuring original goods and one-off workshops presented by Tango- and Tajima-based artists! The Chiyu Uemae exhibition as well as the final presentations and performances of the artist workshops from the Learning Program also take place on the same day!

10/18(土) 9:00～16:00 会場：大宮ふれあい工房

宮北裕美 / Hiromi Miyakita

「たんごのだんす、どうなっとるだあ

パフォーマンスショーケース」

Tango Region Dance Performance Showcase

民謡、よさこい、モダンバレエ、ストリートダンスなど、丹後には「踊り」に関わり活動するひとたちがたくさんいます。多くの市民を魅了するダンス(踊り)ってなんだろう？いい舞台はどうつくるの？そんな視点をもとに、文化ホールや公民館、日本海沿いの古墳群まで、丹後のさまざまな地形や空間をステージに見立て、市民参加者とともに表現を模索してきました。今年度はその集大成として大宮町三坂の古墳群や地域性を題材に、レクチャー、身体および音、衣装や小物の製作を行い、最終日にはショーケース形式でダンスを披露します。

ワークショップ ※事前申込：8/3(日)・8/24(日) 9:00～16:00

ステージ発表：10/18(土) 11:00開演 会場：大宮ふれあい工房



KYOTANGO ART FESTIVAL 2025 EVENT CALENDER&古墳MAP

網野 AMINO

●9月ー11月【展覧会】京丹後市立郷土資料館 常設展
Kyotango Municipal Local Museum
約12,000点の郷土資料を収蔵し、民俗資料を中心に約1,000点を展示しています。
9:30ー12:00/13:00ー16:00 休館日：日・火・水・金 会場：京丹後市立郷土資料館 有料

●9月ー12月【展覧会】琴引浜鳴き砂文化館 常設展
Kotohikihama Nakisuna Bunkakan
貴重な自然遺産である鳴き砂の正しい知識や琴引浜の美しい自然景観を後世に残すために、館内では鳴き砂体験コーナーをはじめ様々な展示物を見て体験することができます。
9:00ー17:00 休館日：火 会場：琴引浜鳴き砂文化館 有料

9月ー2026/3/29(日)【展覧会】2025年 西陣織美術工芸展 特別展
「シルクロードの煌めき」 The Sparkle of The Silk Road
悠久の時を経て私たちを惹きつけ続けるシルクロード、西陣織で表現されたシルクロードの文様をお楽しみ下さい。
10:00ー17:00 休館日：火・水 会場：丹後クリエイティブセンター 西陣織あさぎ美術館丹後館 有料

●9/27(土)【WS】京都府地域プログラム「音 気 楽 団」
ー機(はた)の妖精にきくー「ON KI GAKU DAN」
サウンドアーティスト鈴木昭男と機工場を巡り、機道具の音に耳をすまし、音をまこととから、はじめる「はたおと・さぐり」WSを開催します。
13:30ー17:00 会場：浅茂川区民会館 田角農家 ほか

久美浜 KUMIHAMA

9/10(水)ー12/8(月)【展覧会】安野光雅「絵本 歌の旅」原画展
Anno Mitsumasa「ehon uta no tabi」original art exhibition
「世界のアンノ」と言われた水彩画の巨匠、安野光雅画伯の「絵本 歌の旅」原画展を開催。美術館は安藤忠雄設計の建築。
9:30ー17:00 休館日：火 会場：森の中の家 安野光雅館 有料

10/1(水)ー11/16(日)【WS】第2回久美浜芸術祭「久美浜のゆめ」
Kumihama Art Festival Kumihama no yume
本市出身の絵本作家、梅田俊作による「親子で楽しむ絵本WS」やポストカード展、刺繍WS、パスカルズメンバーの単独ライブなどを同時開催。
会場：waterside cottage Heron 豪商稲葉本家

●10/26(日)【公演】久美浜町文化祭 合同公演
Kumihama Cultural Festival
文化協会加盟団体・市民による舞台発表。
13:00開演 会場：海部体育館

●11/2(日)・3(月・祝)【展覧会】久美浜町文化祭
Kumihama Cultural Festival
文化協会加盟団体・市民による作品展示と、お茶席、囲碁大会の開催。
9:00ー16:00(3日は15:00まで) 会場：久美浜公会堂

峰山 MINEYAMA

9/7(日)【公演】丹後映画大好き劇場No.83「35年目のラブレター」
Tango Movie Lover's Theater「35th Love Letter」
10:00/14:00 有料 会場：京都府丹後文化会館

●9/20(土)【公演】丹後文化芸術祭 第41回丹後吹奏楽フェスティバル
Tango Culture and Arts Festival The 41st Tango Brass Band Festival
丹後文化芸術祭は、丹後地域2市2町(京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町)が主催し、市町の枠を超えて行われるアマチュアを中心とした参加型文化芸術祭です。
会場：京都府丹後文化会館

9/20(土)・21(日)①② 10/19(日)③
【展覧会・公演・WS】こまねこまつり2025 Koma-neko festival 2025
金刀比羅神社に鎮座する「狛猫」をシンボルに、猫をフォーカスした多種多様なおまつりです。こんびら手づくり市をはじめ、市民アート展「大丹後ネコ派てん」、オリジナル狂言「猫騙し」の上演、地元再発見「こまねこウォーク」などを実施します。
10:00ー16:00 会場：①金刀比羅神社 ②田中家具ギャラリー ③峰山まちなか各所

●10/5(日)【公演】京都府地域プログラム「音 気 楽 団」ー機(はた)の妖精にきくー「ON KI GAKU DAN」
「はたおと・さぐり」WS参加者とサウンドアーティスト鈴木昭男が結成した「音 気 楽 団」で、パフォーマンス「はたおと・あそび」を披露する丹後半島一周ツアー。
11:30ー12:00 会場：吉村家別荘 桜山荘 (ツアー全体 9:30ー18:00)



●10/18(土)・19(日)【展覧会】みねやま秋の文化祭 Mineyama Autumn Cultural Festival
文化協会加盟団体と市民大学講座の作品展示、峰山図書館による読み聞かせを同時開催。
会場：峰山地域公民館

11/15(土)【公演】桂塩鯛師匠の落語を聞く会 Katsura Shiodai RAKUGO
古稀とられた落語家・桂塩鯛師匠の落語を聞いて、楽しいひとときを一緒に過ごしましょう。
16:00開演 会場：KISSUIEN Stay&Food 有料

●11/16(日)【公演】丹後文化芸術祭 第46回丹後合唱のつどい
Tango Culture and Arts Festival The 46th Tango Chorus Festival 会場：京都府丹後文化会館

●11/24(月・祝)【公演】丹後文化芸術祭 第41回丹後民謡のつどい
Tango Culture and Arts Festival The 41st Tango Dance Festival 会場：京都府丹後文化会館

12/6(土)ー14(日)【展覧会】's archipelago 4人の作家によるグループ展。 会場：SPACE ODE

●12/14(日)【公演】丹後文化芸術祭 第30回丹後和太鼓フェスティバル
Tango Culture and Arts Festival The 30th Tango Wadaiko Festival 会場：京都府丹後文化会館

【WS】なかやまちさと「いろからうまれるセカイ」 The World Born from Colors
一発見はいつもあそびの中に 感じて、試して、考える。ちいさなツクルじっけんしん。いろにまつわる素材を使い、探って、つくって、楽しむWSです。
会場：まちまちな家内所

●12/21(日)【公演】丹後文化芸術祭 第37回ジュニア文化祭
Tango Culture and Arts Festival The 37th Junior Cultural Festival 会場：京都府丹後文化会館

丹後 TANGO

●10月ー12月【展覧会】
京丹後市立丹後古代の里資料館 企画展「(仮称)市民遺産展」
「citizen's heritage」 市民遺産に認定された、京丹後市の魅力ある歴史文化を紹介します。
9:30ー16:00 休館日：火 会場：京丹後市立丹後古代の里資料館 有料

●11/1(土)ー3(月・祝)【展覧会】丹後町文化祭 作品展示会 Tango Cultural Festival
文化協会加盟団体や市民、児童生徒の作品展示会、市民大学講座の展示
会場：丹後地域公民館

11/10(月)ー24(月・振休)【展覧会】あしたの煙 2025:秋期公開
TOMORROW FIELD 2025 Autumn
2020年より関人(たいてい)地域で開始したアートプロジェクト、秋期ではこれまで制作してきた4つの展示空間の公開と、5つ目の空間となる「MIYA Tea House」の制作プロセスを公開。本作は、建築家アンナ・ヘリンガーと陶芸作家マーティン・ローチ、TOMORROWの共同制作による半屋外のアートインスタレーションです。関人の土を使い、新しい「食とアートの場」をつくります。
11:00ー17:00 休館日：火・金 有料 会場：関人スタジオ SEI TAIZA 関人レジデンス Field of Stars

弥栄 YASAKA

●10/26(日)【公演】やさか芸能のつどい Yasaka Entertainment Festival
文化協会加盟団体等の歌や舞踊、オカリナ演奏などを発表。
13:30ー15:30 会場：弥栄地域公民館

●11/2(日)・3(月・祝)【展覧会】弥栄町文化祭 総合展示会 Yasaka Cultural Festival
文化協会加盟団体と市民による生け花や水墨画、ちぎり絵などの作品展示と、市民大学講座や児童生徒の作品展示、お茶席を実施。
会場：弥栄地域公民館

大宮 OMIYA

●9/19(金)ー10/6(月)【展覧会】TANGOまるっぽ美術館
Tango Maruppo Museum
福祉とアートを橋断する観点から、さまざまな壁を越える表現ーポータレアートの作品展です。
9:00ー17:00 休館日：9/24,10/1,2 会場：大宮ふれあい工房

●10/18(土)【WS】アートマルシェ ART marché 9:00ー17:00
【公演】宮北裕美「たんごのだんす、どうなっとるだあ パフォーマンスショーケース」
Hiromi MIYAKITA「How is dance in the Tango region? Performance Showcase」
11:00開演 会場：大宮ふれあい工房

●10/18(土)ー12/21(日)【展覧会】
Tango Creator's Exhibition Vol.1 上前智祐 / Chiyu UEMAE
金井悠「みなみなさないをする」 Yu KANAI
「We do "Don't take all things for granted".」
9:00ー17:00 休館日：火・木 会場：大宮ふれあい工房

10/22(水)ー25(土)【WS】TANGO TEXTILE EXHIBITION / 第76回丹後織物求評会
伝統ある丹後産地で織り継がれた匠の技の粋を集め、斬新かつ創造性に富む作品を展示する丹後織物求評会、期間中には「精織工場のオープンファクトリー」、丹後ちりめんを使用したワークショップ、キッチンカーなどもあります。
10:00ー16:30 会場：TANGO OPEN CENTER

●10/25(土)【公演】Music Fusion in Kyoto 音楽祭
Music Fusion in Kyoto Music Festival
音楽を通して世代を超えた人と人との繋がりを育み、様々なジャンルの音が融合し京都中を彩る音楽祭。【TANGO TEXTILE EXHIBITION / 第76回丹後織物求評会】と連携して室内楽コンサートを開催します。
18:30開演 会場：TANGO OPEN CENTER 有料

●11/1(土)・2(日)【展覧会】大宮町文化祭 展示会
Omiya Cultural Festival
文化協会加盟団体や市民、市民大学による作品展示とお茶席、体験教室を開催。
会場：アグリセンター大宮

●11/16(日)【公演】大宮町文化祭 ステージ発表会 Omiya Cultural Festival
日頃の成果を披露する文化協会加盟団体による舞台発表。
会場：アグリセンター大宮

主催イベント
共催イベント
古墳ポイント
イベントにより主催や問い合わせ先が異なります。
詳細は市HPをご覧ください。